BD / DVD

セットアップガイド

BRD-SH12B

I·O DATA

B-MANU201361-02

この度は、「BRD-SH12B」(以下、本製品と呼びます。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

	ブルーレイ ディスク Blu-ray Disc/DVD映像編集時、Blu-ray Disc/DVD映像再生時※2,※3	ブルーレイ ディスク Blu-ray Disc/DVDデータ書込時
対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※4を搭載したDOS/Vマシン	
対応OS	Windows 7 (64/32bit)、Windows Vista® (32bit)、Windows XP Service Pack 2以降 (32bit)	
搭載CPU	Core 2 Duo E6400 2.13GHz以上 AMD Athlon 64 X2 3800+以上 AMD Athlon 64 FX-60 2.6GHz以上	Pentium 4 1.8GHz以上
メモリー	1GB以上	512MB以上
ハードディスク	空き容量 30GB以上(Blu-ray映像編集時は60GB以上推奨)	
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度 (1280×1024(SXGA)以上推奨)	
その他	本製品をご利用の際には 、インターネット接続環境が必要です。	
対応メディア※5	●B D:BD-R、BD-RE※6、BD-ROM ●DVD:DVD+R※7、DVD+RW、DVD-R※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM	

推奨メディア※10

メディア	メディアの速度	最大書き込み	メーカー名
1層BD-R	6倍速	12倍速※12	ソニー、パナソニック、三菱化学
	6倍速	10倍速※12	TDK
	4倍速	8倍速※12	TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学
	4倍速		ソニー
	2倍速	8倍速※12	日立マクセル、三菱化学
	2倍速	6倍速※12	パナソニック
	2倍速		ソニー、TDK
	6倍速(LTH)	6倍速	三菱化学
	4倍速(LTH)	6倍速※12	三菱化学
	4倍速(LTH)	4倍速※12	太陽誘電
	2倍速(LTH)	2倍速	太陽誘電、三菱化学
2層BD-R	6倍速	12倍速※12	パナソニック、
	6倍速	8倍速※12	TDK、三菱化学
	4倍速	8倍速※12	パナソニック
	4倍速	6倍速※12	三菱化学
	4倍速		TDK
	2倍速	4倍速※12	三菱化学
	2倍速		パナソニック、TDK
1層BD-RE	2倍速		ソニー、TDK、パナソニック、日立マクセル、三菱化学、日本ビクター
2層BD-RE	2倍速		ソニー、TDK、パナソニック、三菱化学
1層DVD+R	16倍速		日立マクセル、三菱化学、太陽誘電
	8倍速		ソニー、太陽誘電、三菱化学、日立マクセル
2層DVD+R	8倍速		三菱化学
	2.4倍速		日立マクセル、三菱化学
DVD+RW	8倍速		日立マクセル
	4倍速		TDK、日立マクセル、
1層DVD-R	16倍速		ソニー、太陽誘電、三菱化学
	8倍速		ソニー、太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
2層DVD-R	8倍速		三菱化学
	8倍速	4倍速	太陽誘電、日立マクセル
	4倍速		三菱化学、パナソニック
DVD-RW	6倍速		ソニー、日立マクセル、日本ビクター
	4倍速		三菱化学、日立マクセル、日本ビクター
DVD-RAM	12倍速		日立マクセル
	5倍速		日立マクセル
CD-R			太陽誘電、三菱化学
CD-RW			三菱化学

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 以下の環境が必要です。
- ●チップセット:i945以上またはAMD780以上
- ●以下の条件を満たしたグラフィックアクセラレータボード:
  - ・PCI-Express接続
  - ・NVIDIA社製GeForce 8400GS以上または AMD社製Radeon HD 2400以上または Intel GMA X4500HD(Windows 7/Vista® のみ) を搭載
  - ・ビデオメモリー256MB以上を搭載
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
  - ・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
- ●ディスプレイ:HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載したディスプレイ

※3 CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
- ●グラフィックアクセラレータボード
  - ・PCI-Expressと接続
  - ・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
  - ・HCDPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
- ●ディスプレイ
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※4 ●Intel 915以降のチップセット、ICH6以降を搭載したパソコンに対応しております。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●BD・DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。

※7 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合により、入手困難となる場合があります。

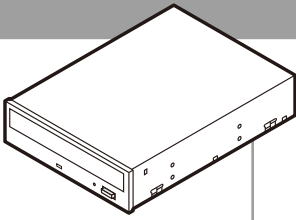
※11 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

☐ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

- ☐ ドライブ(1台)
- ☑ セットアップガイド(本書/1枚)
- ☐ BD Proツールズコレクション(DVD-ROM/1枚)
- ☐ DVD MovieWriterアクティベーション のご案内(1枚)
- ☐ 取り付けネジ(4本)
- ☐ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シールサンプル▶

型 番 BRD-SH12B
シリアル番号: A0A0000000XX
株式会社アイ・オー・データ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

- 最新版ファームウェア等のダウンロード http://www.iodata.jp/lib/
- ユーザー登録 http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

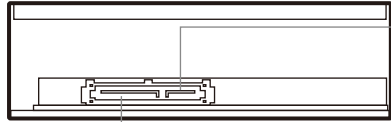
ドライブ前面

トレイ

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

ドライブ背面

Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクター

ご注意

- ●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●本製品で書込みをおこなったBDメディアは、カートリッジタイプのBD-REメディアを使用するレコーダーでは使用できません。
- ●BD-R、BD-RE、DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したBD・DVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- ●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードで設定しないでください。
- ●本製品を長時間使用した場合は、いったんメディアを取り出し、数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

項目	内容
ドライブ名	BH12N(OEM供給元:株式会社日立LGデータストレージ)
インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向:水平、垂直(垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	4MB / 書き込みエラー回避機能: 搭載

最大書き込み/読み込み速度

BD	1層-R	2層-R	1層-R(LTH)	1層-RE	2層-RE	1層ROM	2層ROM
書き込み	×12	×12	×6	×2	×2	-	-
読み込み	×10	×8	×6	×8	×6	×10	×8

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層-R	2層-R	-RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×12	-	-
読み込み	×16	×12	×12	×16	×12	×12	×12	×16	×12

CD	-R	-RW	ROM
書き込み	×48	×24	-
読み込み	×48	×40	×48

※ BD×1の転送速度はDVDの×3.25に相当します。
※ Blu-ray DiscとDVD-RAMにおいて、ベリファイ書き込みを行った場合、実際の書き込み速度は、約半分になります。

項目	内容
平均アクセスタイム	●BD-ROM:180ms ●DVD-ROM:160ms ●DVD-RAM:180ms ●CD-ROM:150ms
適合フォーマット	●B D:BD-ROM、BD-R、BD-RE ●DVD:DVD-Video、DVD-ROM ●C D:CD-ROM mode 1、CD-ROM mode2、CD-I、PhotoCD、Video CD、CD-DA、CD-TEXT
書き込み方法	●**BD-R:** Sequential Recording Mode ●**BD-RE:** Random Write, Sequential Recording Mode without Pseudo-Overwrite ●**DVD-R:** Disc at Once and Incremental Recording ●**DVD-R DL:** Disc at Once, Incremental Recording and Layer Jump Recording ●**DVD-RW:** Disc at Once, Incremental Recording and Restricted Overwrite ●**DVD-RAM:** Random Write ●**DVD+R:** Sequential Recording ●**DVD+R DL:** Sequential Recording ●**DVD+RW:** Random Write ●**CD-R/RW:** Disc at Once, Session at Once, Track at Once and Packet Write
著作権保護	CPRM(読み込み/書き込み)
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V:1.5A、12V:1.5A
動作温度	+5～+35℃(パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%～80%(結露なきこと)
外形寸法	146(W)×172(D)×41.3(H)mm (ベゼルを除く)
質量	約800g

2.接続しよう

ご注意
- ●アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- ●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法は パソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

1 パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

3 各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品の Serial ATAコネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品の Serial ATA電源コネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

注意 ケーブルには向きがあります

Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。

※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。

注意 ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。

4 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

5 パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

6 Windowsを起動し、［マイコンピュータ］（または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。

↑（画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合）

ご注意
- ●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
- ●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。（例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。）

アイコンが追加されていない場合

- ●［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き挿ししてください。）
- ●添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて

添付ソフトウェアを選択します

Blu-ray Discに映像を保存したい
DVD MovieWriter® 7 BD Version（Corel）

BD/DVDオーサリングソフト
Blu-ray Discに映像ファイルを書き込んだり、DVDビデオを作成する際に使用します。
また、デジタルビデオカメラから直接レコーディングする際に使用します。

Blu-ray Disc等の映像を再生したい
interVideo WinDVD™（Corel）

BD/DVDプレーヤーソフト
作成したオリジナルBlu-ray Disc/DVDの映像や市販のBlu-ray Disc/DVDを再生することができます。

※「DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVD」をインストールすると「WinDVD」、「DVD MovieWriter 7 BD version」の順にインストールが始まります。
※既にコーレル社製「WinDVD」や「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD」「DVD MovieWriter」をインストールしてください。

シリアル番号
DVD MovieWriter
WinDVD
Nero 9 Essentials Writing Solution
※インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

Blu-ray Discにデータを書き込みたい
nero 9 Essentials Writing Solution（Nero）

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。
※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。

Nero StartSmart Essentials	ランチャー	用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。
Nero Express Essentials	データライティングソフト	データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。

QuickDrive LE（クイックドライブLE） I-O DATA	ドライブコントロールユーティリティソフト	パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐドライブコントロールユーティリティソフトです。（本ソフトは製品版QuickDriveの機能限定版です。）
画面で見るマニュアル for BRD-SH12B I-O DATA	オンラインマニュアル	本製品の「基本操作」や「困ったときには」などについて説明しています。

用途に応じて

添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]（[許可]）をクリックしてください。

2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。
⇒画面の指示に従ってインストールします。
（DVD Movie Writer 7 BD version WinDVDをインストールする場合は、手順 **4** 以降参照）
※インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面にお進みください。

●「DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD」の場合

※DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。必要に応じて、コーレル社（http://www.corel.jp/support/）よりユーザー登録を行ってください。

4-1 「DVD Movie Writer 7 BD Version WinDVD」を選択します。

4-2 以下の画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。

4-3 必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
※「I-O DATA認証ID」は製品に添付の「Ulead DVDMovie Writer アクティベーションのご案内」をご確認ください。
※コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、[アカウントを作ろう]をクリックし、アカウントを作成してください。必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

4-4 約1分後に有効化コードが表示されます。
表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。
※ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示までに1分以上時間を要する場合があります。

※次回インストール時する際には同じ有効化コードを用いますので、右の枠にメモしてください。 →

4-5 画面の指示に従ってインストールします。

てっトリ早く Blu-ray（ブルーレイ）を使ってみよう

てっトリ早く Blu-ray Discに映像を保存しよう

例：DVD やメモリーカードに保存した AVCHD 映像を Blu-ray に保存する場合

1 動画ファイルを準備します。

デジタルハイビジョンビデオカメラのメディア（DVD・メモリカード等）をパソコンにセットします。
※メディアのセット方法は、パソコンやリーダーライターなど、お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

2 [DVD MovieWriter]を起動します。

[DVD MovieWriter Launcher] アイコンを **ダブルクリック**

DVD MovieWriter Launcher

3 [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。

❶ホームを **クリック**
❷ディスクの新規作成を **クリック**

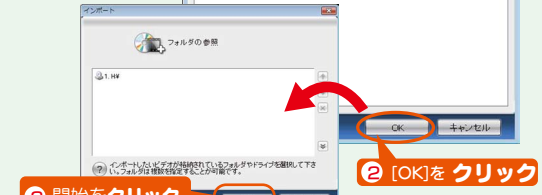
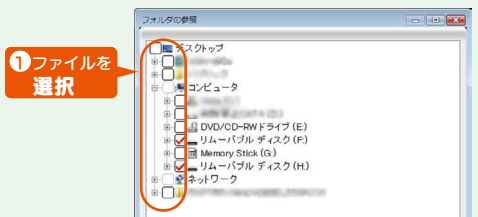
4 「Blu-ray」→[BDMV」を選択し、[OK]をクリックします。

❶ Blu-ray を**選択**
❷ BDMV を**選択**
❸ [OK] を **クリック**

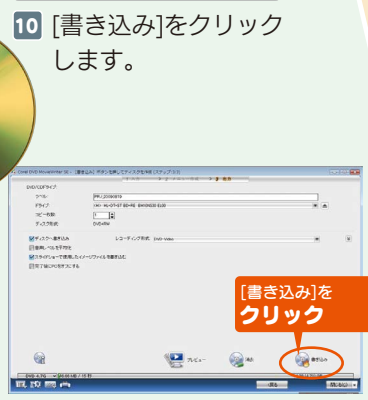
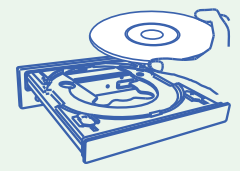
5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加] をクリックします。

クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。

❶ファイルを **選択**
❷ [OK]を **クリック**
❸ 開始を**クリック**
❹取り込む映像に **チェック**する
❺ [インポート開始]を**クリック**

7 取り込んだ映像が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。

[次へ]を **クリック**

8 本製品にメディアを入れます。

メニュー画面の編集もかんたん!

9 お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。

クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7 BD Version]のヘルプをご参照ください。

10 [書き込み]をクリックします。

[書き込み]を **クリック**

完成!

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリード テクニカルサポート
03-3544-8154
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

てっトリ早く データ Blu-ray Disc をつくってみよう

1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。

[Nero StartSmart Essentials] ショートカットアイコンを **ダブルクリック**

Nero StartSmart Essentials

2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。

❶ [リッピングと書き込み]を **クリック**
❷ [データディスク書き込み]を **クリック**

3 [データ]→[Blu-ray データディスク]の順にクリックします。

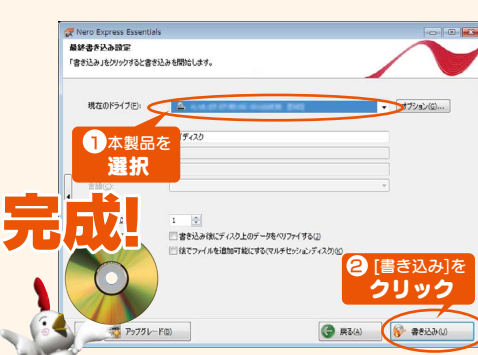
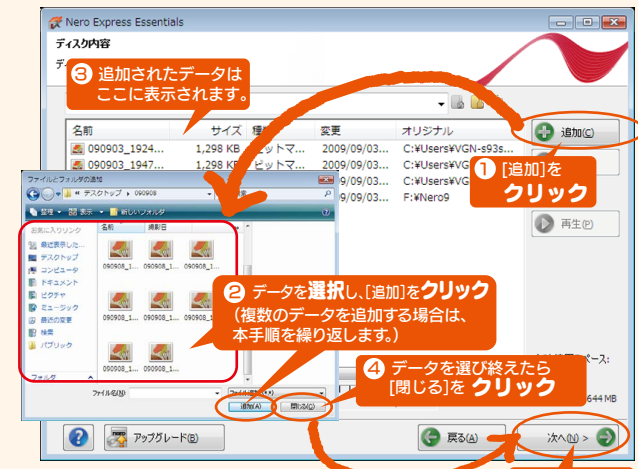
❶ [データ]を **クリック**
❷ [Blu-rayデータディスク]を **クリック**

4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

❶ [追加]を **クリック**
❷ データを**選択**し、[追加]を**クリック**（複数のデータを追加する場合は、本手順を繰り返します。）
❸ 追加されたデータはここに表示されます。
❹ データを選び終えたら[閉じる]を **クリック**
❺ [次へ]を **クリック**

5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。

6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

❶本製品を **選択**
❷ [書き込み]を **クリック**

完成!

後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付しておりません。
パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

参考

下記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードいただくことが可能です。(2010年2月現在)
※「InCD」のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承をお願い致します。
また、「InCD」のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●「InCD」ダウンロード手順
①Nero社ホームページにアクセスします。 http://www.nero.com/jpn/
②[サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
③[ツールとユーティリティ]をクリックします。
④表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。

※Windows XP の環境で WinDVD をご使用になられる際は、Blu-ray コンテンツが再生できない場合があります。
その場合は、パソコンを再起動するか、「InCD」との併用はおやめください。

てっトリ早く Blu-ray Disc等を再生しよう

1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。

順にクリック

2 再生するBlu-ray Discを挿入します。

挿入すれば、自動的にBlu-ray Discの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…
認証手続きが必要です。
詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【Blu-ray/DVDビデオを再生しよう】をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
03-3544-8179
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

注意 Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- ●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- ●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- ●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- ●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- ●DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- ●いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- ●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- ●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- ●音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

注意 DVD MovieWriter 7 BD version、WinDVDを使用する際のご注意

- ●本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- ●以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
  - ・DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
  - ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生※、またはDVD MovieWriterで編集する場合※
- ●CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生する場合※は、以下の環境を満たしている必要があります。
≪グラフィックアクセラレータボード≫
  - ・PCI-Express接続
  - ・COPPに対応している最新のドライバがインストールされていること
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載
≪ディスプレイ≫
  - ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載

※操作手順については、本製品の画面で見るマニュアルをご覧ください。

困ったときには

DVD MovieWriter® 7 BD Version で困ったら…

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Corel DVD MovieWriter 7]から開きます。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
ユーリード テクニカルサポート
TEL 03-3544-8154
FAX 03-3544-8175
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 9]→[マニュアル]から起動します。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

InterVideo WinDVD™ で困ったら…

1. ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプを起動します。
2. ホームページでサポート情報を見る。
http://www.corel.jp/support/

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

コーレル株式会社
インタービデオ テクニカルサポート
TEL 03-3544-8179
FAX 03-3544-8175
受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.corel.jp/support/

●E-Mail:上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

Blu-rayドライブ本体や Quick Drive LE で困ったら…

1. 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
2. ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3. サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

修理依頼手順

1.メモに控え、お手元に置いてください。

お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.これらを用意してください。

■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号
・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど)
・故障状況(どうなったか)

3.修理品を梱包してください。

■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

4.修理をご依頼ください。

■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

商標について

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/